

◀旅先での出会い

上島町の皆さん、明けましておめでとうございます。弓削、生名地区担当ALTのリム・シーウェイです。旧年中は、大変お世話になりましたして、どうもありがとうございました。最初上島町に来た時、日本語をあまり喋れなかつたけど、皆さんがいろいろなことを教えてくれて、日本のことを少しずつ習うことができました。まだまだですが、今では普段の会話をできるようになりました。寒くなってきた時、皆さんのお陰で、必要なものも買つたり、皆さんに貰つたりしました。本当にありがとうございます。本年も変わらずどうぞ宜しくお願い申し上げます。それに、皆さんの家族に健康と幸せがいっぱいある素敵なお年になりますように、お祈り申し上げます。

お正月の前に、私は六日間の旅行をしました。岐阜県の白川郷、高山市、下呂温泉と岐阜市へ行きました。初めて雪を見て、とても楽しかつたです。でも、その旅の良かつたところは特別な三人に会えたことです。

一人目は白川郷に泊まつた民宿のお婆さんです。お婆さんは普段、農業の仕事をしていますけど、冬に農業ができませんので、民宿の仕事をしています。お婆さんは独学で三味線を学んでいます。でも、仕事が忙しいので、練習の時間があまり取れません。練習があまりできなくて、お客様の前で弾く時、すごく恥ずかしそうですけど、精一杯弾いています。お婆さんに三味線を弾く理由を聞くと、「民宿のお客さんが楽しんでくれるからです」と言わされました。お婆さんが、頑張つていることに感動しました。

二人目は高山市でラーメン屋さんをされている親子です。息子さんは週に三、四回、中国語を勉強しています。勉強を始めてからまだ半年ですが、たくさん学んでいて、ファイルを見せてもらいました。ファイルの中に、中国語の単語、文章がいっぱい書いてあります。その文章の下に日本語の意味も書いてあります。私は中国語が喋れるので、ラーメン屋さんから中国語の質問をたくさん受けました。「お待たせしました」とか「ごゆつくりどうぞ」は中国語でどうやつて言いますかなどを聞かれて、私は全て答えました。店を出るときにラーメン屋さんになりたいからです。時々、外国人のお客さんが来るので、もし中国人が来たら楽しんでもらえるように」と言いました。

シンガポールでは、人により、二つの正月を祝います。日本と一緒に毎年十二月三十一日にコンサートやビーチパーティーでカウントダウンをして、次の日に仕事を休みます。でも、中国系かマレー系かインド系の人がいますので、伝統の通りに、別のお正月を祝います。中国系の人は、旧正月を祝つて（一月か二月）、マレー系の人は、イド・アル・フィトルを祝つて（十月頃）、インド系の人は、ディーワーリーを祝つています（十月か十一月）。

私はいつも旧正月を祝っています。旧正月までに、中華街で新年の飾りが売つていて、イルミネーションがあつて、いろいろなお菓子が買えます。すごく込んでいます。一日と二日に親戚の家に行つて、新年の挨拶をしたり、黒砂糖が入つたお餅や、お節料理、新年のお菓子などを食べたり、親戚と一緒に遊んだり、お年玉をもらつたりしています。それから、いろいろな場所へ母とイルミネーションを見に行つています。

今年の旧正月に、私はシンガポールに帰る予定です。二月八日から十五日までの六日間です。短いですけど、家族と友達に会えることがあります。ラーメン屋さんになりたいからです。時々、外国人のお客さんが来るので、もし中国人が来たら楽しんでもらえるように」と言いました。

た。その人のお母さんも、同じ理由で英語を一生懸命勉強していました。夢を叶えるために一生懸命頑張つていて、すごく感動しました。



各地区的英会話教室

- 《弓削》毎週水曜日19：30～弓削地域交流センター第1会議室
- 《生名》毎週月曜日 8：45～生名公民館
毎週火曜日19：30～生名公民館
- 《岩城》毎週木曜日20：00～岩城総合支所庁舎
- 《魚島》毎週水曜日19：30～魚島開発センター